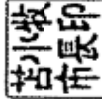



支 出 伝 票

使用科目	資料作成費	簿記簿記	1
------	-------	------	---

納入通知書・領収証書

口座番号	02780-5-960064	加入者	苫小牧市会計管理者
摘要	令和4年度タブレット貸借料政務活動費負担分(民主クラブ) 2,400円×5人×12カ月		
〒	苫小牧市議会		
会派	民主クラブ 代表 松尾 省勝 様		
会計	01 一般会計		
款	22 雑収入		
項	04 雑入		
目	05 雑入		
節	35 議員負担金		
細節	01 議員負担金		
細々節	01 議員負担金		
担当課	9200000000 議会事務局		
金額	¥144,000 円		
納期限	令和 4年 6月30日		
本書のとおり納入してください。	苫小牧市長 令和 4年 5月19日		
納入できるところ	 指定金融機関：苫小牧信用金庫本・支店及び市役所内派出所 収納代理金融機関：苫小牧市内に本・支店がある全国の金融機関、北海道内のゆうちょ銀行・郵便局 苫小牧市勇払出張所、のぞみ出張所及び沼ノ端出張所		
上記の金額を領収しました。	領収日付印		
※この証書は重要な証拠になりますから大切に(5年間)保存してください。			
令和4年度	現年		
調定番号	1006122		
納付書番号	8166		
苫小牧市	(納入者保管)		

事業名、用途及び内容等	令和4年度 タブレット貸借料政務活動費負担分
備考	

(様式4)


旅費支払伝票

整理番号	2
------	---

令和4年度	支出科目	研修費								
出張先	東京都(東京国際フォーラム)									
用務	自治体議員セミナー参加 (「女性の視点からの議会改革」「次を見据えた生活困窮者対策」受講)									
期間	令和4年7月20日(水)~22日(金)		3日間							
出張者名	松尾 省勝 橋本 智子	岩田 薫	佐々木 修司 計 4名							
概算・精算金額	348,960 円	精算金額	348,960 円							
		差額	0 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和4年7月20日		④	上記金額を精算しました 精算年月日 令和4年7月25日							
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
7月20日	苫小牧	新千歳空港				29.8	660		3,000	
	新千歳空港	羽田		パック	72,600					
	羽田	東京	東京都	モ	660					
7月21日			東京都						3,000	
7月22日	東京	羽田		モ	660				3,000	
	羽田	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	660			
										食事代 3,000
小 計					73,920		1,320	0	9,000	3,000
合 計					87,240 円 × 4 名 =			348,960 円		
備考 宿泊は2泊2食付き。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	研修費	整理番号	2
<div data-bbox="300 734 1316 1265" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><p style="text-align: right;">領 収 証 DDNo. 002096</p><p style="text-align: center;">民主クラブ様 2022年 7月 6日</p><hr/><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">金 290400 ※</div><p style="text-align: center;">但し 7/20~22 パッケージ旅行代金として</p><p style="text-align: center;">上記金額正に領収いたしました</p><div style="display: flex; justify-content: space-between;"><div data-bbox="331 981 542 1131"><p>2000円</p></div><div data-bbox="778 1057 1197 1243" style="text-align: right;"><p>近畿日本ツーリズム株式会社</p><p>取扱店名</p><p>苦小牧営業所</p><p>〒053-0021 苦小牧市若草町3丁目2-7 栄若草ビル1F TEL.0144-33-1912 FAX.0144-32-1330</p></div><div data-bbox="1204 1012 1300 1243" style="text-align: right;"><p>責任者印</p><p>発行者印</p></div></div><p style="font-size: small;">御注意 1. 複写記入式でないもの並びに金額の訂正したもの、また社用印、責任者印、発行者印なきものは無効とします。 2. 金額の頭部に¥の表示をいたしております。</p></div>			
<p>事業名、用途及び内容等</p> <p>自治体議員セミナー（「女性の視点からの議会改革」「次を見据えた生活困窮者対策」受講）参加に係る視察旅費のうち、航空券代及び宿泊代（2泊2朝食）。</p>			
<p>備考</p>			

(様式3)






政務活動（参加・実施）報告書

令和4年7月25日

会 派 民主クラブ

参加者 代表 松尾省勝

政務活動先 (目的地)	東京都				
開催団体等	一般社団法人日本公共政策研究センター				
政務活動期間	令和4年7月20日(水)～7月22日(金)			3日間	
政務活動項目 (名称等)	自治体議員セミナー (「女性の視点からの議会改革」「次を見据えた生活困窮者対策」)				
政務活動参加者	松尾 省勝	岩田 薫	佐々木修司	橋本 智子	
					計4名
全体参加者数	7月20日「女性の視点からの議会改革」～11名(当会派含む) 7月21日「次を見据えた生活困窮者対策」～10名(当会派含む)				
政務活動の目的・ 結果等の概要・ 所見	別紙、行政視察報告書参照				
	資料名(会派保管)	「女性の視点からの議会改革」 「反貧困ネットワーク 支援現場からの報告と提言」			

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

セミナー参加報告書

<民主クラブ> 代 表 松 尾 省 勝
幹 事 長 岩 田 薫
副幹事長 佐々木 修 司
副幹事長 橋 本 智 子

【自治体議員セミナー（女性の視点からの議会改革）】

1. 目 的

ジェンダーギャップ指数において日本は主要先進国の中でも最下位に属し、特に政治の分野における順位は139位と女性の政治進出は非常に遅れている。また本市においても様々な議会改革の取組を行っている。そこで女性の視点からの議会改革というテーマで女性の議会進出や議会改革のあり方についての研修に参加することを目的とする。

2. 期 間

令和4年7月20日(水) 14:00～16:00

3. 主 催

一般社団法人日本公共政策研究センター

4. 会 場

東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）

5. 内 容

講 師 一般社団法人 WOMAN SHIFT
台東区議会議員 本目さよ 氏
目黒区議会議員 たぞえ麻友 氏

現役の区議会議員であるお二人は、議員活動と並行して「一般社団法人 WOMAN SHIFT」で活動しています。そのミッションは「届きづらい女性の声を政治につなぎ一つずつ実現していく」としています。

本講座では、すでに公表されている内閣府男女共同参画局の資料をはじめ、「一般社団法人 WOMAN SHIFT」の分析を通して現状と今後の課題についての研修でした。

また、これからの政治活動に不可欠になるであろうネットの利用に鑑みて、質問などはそれぞれのスマートフォンから送信するなど、講座の在り方自体も含めて勉強になりました。

女性議員だけではなく若手議員が少ない理由として、「そもそもなろうと思わない」ことがあげられます。議員という仕事を知らないこともあります。また、イメージが「かっこいいと思わない」「やりがいかわからない」「なにをやっているかわからない」といったことがあげられます。また、若手の中には、ずっと議員を続けるといった選択肢だけではなく、セカンドキャリアを求める人もいますが、セカンドキャリアがないことが

多いことがあげられます。

その打開策として、女性議会や若者議会などの取組が有効ということですが、苫小牧市においてもすでに行われています。また、行政などによる女性リーダーの育成講座があげられます。

第2に「なり方を知らない」ことがあげられます。特殊な世界だと思われ、実際の仕事内容がわからないといったことがあげられます。また、選挙自体の方法がわからないということもあります。苫小牧市では、昨年の「自分らしさ応援 EXPO」において女性議員だけではありませんが、選挙の話をしたことがあります。無所属であれば全く暗中模索になってしまいます。これには政党の取組といったものも必要になります。

第3の理由として、「なってもやめてしまう」といったことがあげられます。議会の独特のルールや、やはり男性社会といった風土が改善されないことがあげられます。また、政治経験が少ないことから、政策実現がなかなかできないことへの不満といったものがあるとされています。

政治経験の少ない新人へのアドバイスなど、議会では暗黙の了解が本当に多い場所であることはどこの議会も同じようです。

「そもそも女性が議会に必要な理由」について改めて確認し、女性が議会で働きやすくすることのための提言がありました。

- 1 ハラスメントに対する対応
- 2 住所公開を義務付けていないか
- 3 出産前後の休み
- 4 生理痛・更年期（男性議員も含めて）の対応
- 5 旧姓利用できるか？
- 6 持病・子育て・介護などの事情にどう対応するか？
- 7 デジタル活用

その後アイスブレイクで参加者による自己紹介をした後、実際に起きた熊本市議会の事例をもとにワークショップが行われました。

各チームの発表を聞きながら、ニュージーランドで議会審議中に議長が子ども連れで出席した議員の赤ちゃんにミルクを与えていたニュースを思い出しました。

6. 結 び

女性の視点からの議会改革というテーマではありましたが、女性だけではなく政治に関心を持つすべての人が議会で議員として活躍することが出来、市民と議員が共に政策を実現する場として、議会が機能するために議会を改革していかなければならないと感じました。

セミナー参加報告書

<民主クラブ> 代 表 松 尾 省 勝
幹 事 長 岩 田 薫
副幹事長 佐々木 修 司
副幹事長 橋 本 智 子

【自治体議員セミナー（次を見据えた生活困窮者対策）】

1. 目 的

日本が第二次世界大戦後の高度経済成長を遂げ、1970年代は一億総中流社会と言われました。1990年代のバブル時代頃から次第に貧富の差が出てきてリーマンショックの頃には貧困問題がクローズアップされました。

コロナ禍で改めて浮き彫りになった貧困問題を、実際の支援現場で活動している立場からの報告と提言を受ける研修を受けることを目的とする。

2. 期 間

令和4年7月21日（木） 14:00～16:00

3. 主 催

一般社団法人日本公共政策研究センター

4. 会 場

東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）

5. 内 容

講 師 一般社団法人反貧困ネットワーク
事務局長 瀬戸大作 氏

日本が第二次世界大戦後の高度経済成長を遂げ、1970年代は一億総中流社会と言われました。1990年代のバブル時代頃から次第に貧富の差が出てきてリーマンショックの頃には貧困問題がクローズアップされました。

コロナ禍が長期化し、多くの方が困窮状態に陥っている中、支援現場で活動している生の声を聴くことが出来ました。

研修中にも困窮者からのメールが入ってくるなど、臨場感満載の研修でした。

ただ首都圏と地方において貧困問題はちょっとした温度差があるようですが、根本は変わらないようです。

自治体に期待するところは、①住まいの貧困を治す、②貧困ビジネス規制を行う、③値上げラッシュから困窮者を守る、④生活保護、⑤生活困窮者への支援、などがあるということです。

首都圏では会派を超えた自治体議員の会があるということでした。

①と②については、首都圏でかなり深刻でホームレスの実態操作や貧困ビジネスにおけ

る住環境の改善などが図られているものの、貧困ビジネスが成り立っていることに衝撃を受けました。

地方においても高齢者などがペットと共にアパートを移る場合など、なかなか見つからないという問題もあります。特に携帯電話がないと今の時代は職が見つからなということが多く、行政が携帯電話を貸しているところもあるということです。

また、女性の保護施設が少ないこともあり、東京都では女性の宿泊施設を開設しているという話でした。

首都圏ならではという問題では、外国籍の方々が多いといった問題もあります。

③についてはウクライナ情勢もありますがまさに喫緊の課題であり、全国的にフードバンクや子ども食堂などの運動も展開されています。特に貧困の連鎖を断ち切るための調査が重要であるということがわかりました。

生活保護が必要な人や生活困窮者にしても、相談を待つだけではなく調査による掘り起しも大切ですが、現実的にはケースワーカーの数が少なく経験値にも大きな差があることから、それらの人的配置が必要となっています。

生活保護を受けられても、その後の家計管理ができない人もいることから、九州ではグリーンコープが家計相談や面談、緊急貸し付けを行政からの委託で行っているということです。

その他板橋区の例や座間市の事例などを取り上げ、生活困窮者への支援の在り方について説明を受けました。

6. 結 び

生活困窮者の自立支援の在り方について法律や制度はできたものの、地域性や行政の対応の違いで大きく変わることがわかりました。コロナ禍でさらに貧困者の状況がますます困難な状況になってきている中、生活困窮者をどのように支援していくかについて改めて考えさせられました。

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	研修費	整理番号	3
------	-----	------	---

領 収 書

No. _____
領収日 2022年7月20日

民主クラブ
松尾省勝様

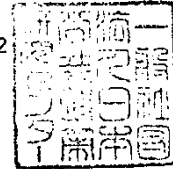
金額 **¥24,000-**

但し 自治体議員セミナー(7/20 14:00~、7/21 14:00~) 受講料として
上記正に領収いたしました。

内訳	
税別金額	¥21,819
消費税額	¥2,181

一般社団法人 日本公共政策研究センター
〒102-0084
東京都千代田区二番町5番地2
麹町駅プラザ9F

TEL: 03-3525-4846
FAX: 03-3525-4845



事業名、使途及び内容等

自治体議員セミナー参加に係る受講料

12,000円/講座 × 2講座 × 4人 = 96,000円

・「女性の視点からの議会改革」～ 7月20日 14:00～16:00

・「次を見据えた生活困窮者対策」～ 7月21日 14:00～16:00

備考

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	研修費	整理番号	3
------	-----	------	---

領 収 書

No. _____
領収日 2022年7月20日

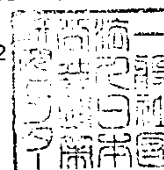
民主クラブ
岩田 薫 様

金額 **¥24,000-**

但し 自治体議員セミナー (7/20 14:00~、7/21 14:00~) 受講料として
上記正に領収いたしました。

内訳	
税別金額	¥21,819
消費税額	¥2,181

一般社団法人 日本公共政策研究センター
〒102-0084
東京都千代田区二番町5番地2
麹町駅プラザ9F
TEL: 03-3525-4846
FAX: 03-3525-4845



事業名、用途及び内容等

自治体議員セミナー参加に係る受講料

12,000円/講座 × 2講座 × 4人 = 96,000円

- ・「女性の視点からの議会改革」～ 7月20日 14:00～16:00
- ・「次を見据えた生活困窮者対策」～ 7月21日 14:00～16:00

備考

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	研修費	整理番号	3
------	-----	------	---

領 収 書

No. _____
領収日 2022年7月20日

民キクラブ
佐々木 修司様

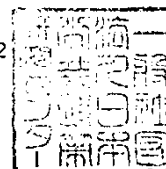
金額 **¥24,000-**

但し 自治体議員セミナー(7/20 14:00~、7/21 14:00~)受講料として
上記正に領収いたしました。

内訳	
税別金額	¥21,819
消費税額	¥2,181

一般社団法人 日本公共政策研究センター
〒102-0084
東京都千代田区二番町5番地2
麴町駅プラザ9F

TEL: 03-3525-4846
FAX: 03-3525-4845



事業名、用途及び内容等

自治体議員セミナー参加に係る受講料

12,000円/講座 × 2講座 × 4人 = 96,000円

・「女性の視点からの議会改革」～ 7月20日 14:00～16:00

・「次を見据えた生活困窮者対策」～ 7月21日 14:00～16:00

備考

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	研修費	整理番号	3
------	-----	------	---

領 収 書

No. _____
領収日 2022年7月20日

民主クラブ
橋本智子様

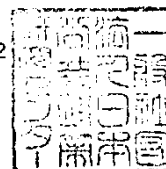
金額 **¥24,000-**

但し 自治体議員セミナー (7/20 14:00~、7/21 14:00~) 受講料として
上記正に領収いたしました。

内訳	
税別金額	¥21,819
消費税額	¥2,181

一般社団法人 日本公共政策研究センター
〒102-0084
東京都千代田区二番町5番地2
麹町駅プラザ9F

TEL: 03-3525-4846
FAX: 03-3525-4845



事業名、使途及び内容等

自治体議員セミナー参加に係る受講料

12,000円/講座 × 2講座 × 4人 = 96,000円

- ・「女性の視点からの議会改革」～ 7月20日 14:00～16:00
- ・「次を見据えた生活困窮者対策」～ 7月21日 14:00～16:00


備考

旅費支払伝票

整理番号	4
------	---

令和4年度	支出科目	調査研究費								
出張先	岡山県倉敷市(倉敷市役所)、滋賀県東近江市(あいとうふくしモール)									
用務	倉敷市(倉敷市創エネ・脱炭素住宅促進補助制度) 東近江市(あいとうふくしモールの活動について)									
期間	令和4年11月10日(木)～12日(土)		3日間							
出張者名	松尾 省勝 橋本 智子		岩田 薫 佐々木 修司 計 4名							
概算・精算金額	323,300 円		精算金額 323,300 円							
			差額 0 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和4年11月10日			上記金額を精算しました 精算年月日 令和4年11月14日 							
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
11月10日	苫小牧	新千歳空港				29.8	660		3,000	
	新千歳空港	神戸空港		パック	48,915					
	神戸空港	新神戸				9.5	550			
	新神戸	倉敷				159.3	2,640	3,070		
	倉敷	岡山	岡山			15.9	330			
11月11日	岡山	八日市	東近江			267.9	4,970	4,250	3,000	
11月12日	八日市	近江八幡				9.3	460		3,000	
	近江八幡	三宮				112.7	1,980			
	三宮	神戸空港				8.2	340			
	神戸空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	660			食事代 3,000
小 計					48,915		12,590	7,320	9,000	3,000
合 計				80,825 円 × 4 名 = 323,300 円						
備 考 宿泊は2泊2食付き。 ※倉敷市の宿泊施設が満室であったため、隣市の岡山市に宿泊する。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	整理番号	4													
<div data-bbox="288 703 1305 1227" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">領 収 証 DD No. 002846</p> <p style="text-align: center;">民主ワウダ 様 2022年11月1日</p> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;">  <p>2000</p> </div> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;">金</td> <td style="width: 20px;">¥</td> <td style="width: 20px;">1</td> <td style="width: 20px;">9</td> <td style="width: 20px;">5</td> <td style="width: 20px;">6</td> <td style="width: 20px;">6</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">※</td> </tr> </table> <p>ご旅行代 (11/10 ADO 118 新千歳→神戸 11/10~2泊) 但し として (11/12 SKY 173 神戸→新千歳 朝食代付) 上記金額正に領収いたしました 4名旅行</p> <p style="text-align: right;">近畿日本ツーリズム株式会社</p> <p>取扱店名 苫小牧営業所</p> <p>〒053-0021 苫小牧市若草町3丁目2番2号 TEL.0144-33-1912 FAX.0144-32-1330</p> </div> <div style="text-align: right;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 40px;">責任者印</td><td style="width: 40px;">●</td></tr> <tr><td>発行者印</td><td>●</td></tr> </table> </div> </div> <p style="font-size: small;">御注意 1. 複写記入式でないもの並びに金額の訂正したもの、また社用印、責任者印、発行者印なきものは無効とします。 2. 金額の頭部に¥の表示をいたしております。</p> </div>				金	¥	1	9	5	6	6	0	※	責任者印	●	発行者印	●
金	¥	1	9	5	6	6	0	※								
責任者印	●															
発行者印	●															
<p>事業名、用途及び内容等</p> <p>倉敷市（倉敷市創エネ・脱炭素住宅促進補助制度について）、東近江市（あいとうふくしモールの活動について）の視察旅費のうち、航空券代及び宿泊代（2泊2朝食）。</p>																
<p>備考</p>																

旅費支払伝票

整理番号

5

令和4年度	支出科目	調査研究費								
出張先	滋賀県東近江市(あいとうふくしモール)									
用務	東近江市(あいとうふくしモールの活動について)									
期間	令和4年11月11日(金)~12日(土) 2日間									
出張者名	小山 征三 計 1名									
概算・精算金額	55,880	円	精算金額 55,880 円							
			差額 0 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和4年11月11日			上記金額を精算しました 精算年月日 令和4年11月14日							
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄道			日当	宿泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
11月11日	苫小牧	新千歳空港				29.8	660		3,000	
	新千歳空港	中部空港		パック	41,080					
	中部空港	名古屋				44.3	890			
	名古屋	米原				79.9	1,340			
	米原	八日市	東近江			37.7	970			
11月12日	八日市	近江八幡				9.3	460		3,000	
	近江八幡	三宮				112.7	1,980			
	三宮	神戸空港				8.2	340			
	神戸空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	660			
小計					41,080		7,300	0	6,000	1,500
合計					55,880 円		1 名	=	55,880 円	
備考 宿泊は1泊1食付き。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	整理番号	5
------	-------	------	---

民主ワウウ		領 収 証	DD No. 002847
		様	2022年11月1日
金 41080 ※			
ご旅行代金(11/11 ADO130 新行子→中部 11/11泊) 但し として (11/12 SKY173 神子→新行子 朝食付)			
上記金額正に領収いたしました			
収入 印 紙	近畿日本ツーリズム株式会社 取扱店名 苦小牧営業所 〒053-0021 苦小牧市若草町3丁目 TEL.0144-33-1912 FAX.0144-32-1330		責任者印 発行者印
御注意 1. 複写記入式でないもの並びに金額の訂正したもの、また社用印、責任者印、発行者印なきものは無効とします。 2. 金額の頭部に¥の表示をいたしております。			

事業名、使途及び内容等

東近江市（あいとうふくしモールの活動について）の視察旅費のうち、航空券代及び宿泊代（1泊1朝食）。

備考

(様式3)






政務活動（参加・実施）報告書

令和4年11月14日

会 派 民 主 ク ラ ブ

参 加 者 代 表 松 尾 省 勝

政務活動先 (目的地)	岡山県倉敷市（倉敷市役所）、滋賀県東近江市（あいとうふくしモール）				
開催団体等					
政務活動期間	令和4年11月10日（木）～11月12日（土）			3日間	
政務活動項目 (名称等)	・倉敷市創エネ・脱炭素住宅促進補助制度について（倉敷市） ・あいとうふくしモールの活動について（東近江市） （小山征三は東近江市視察のみ参加）				
政務活動参加者	松尾 省勝	岩田 薫	佐々木修司	橋本 智子	小山 征三
					計5名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	別紙、行政視察報告書参照				
	資料名（会派保管）	・倉敷市創エネ・脱炭素住宅促進補助制度について ・あいとうふくしモールパンフレット			

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

会派行政視察報告書

<民主クラブ> 代 表 松 尾 省 勝
幹 事 長 岩 田 薫
副幹事長 佐々木 修 司
副幹事長 橋 本 智 子

【倉敷市創エネ・脱炭素住宅促進補助制度（戸建住宅用太陽熱利用システム）について】

1. 目 的

地球温暖化対策を推進する各種制度の内容、太陽光・太陽熱・燃料電池及び蓄電池等の設置状況、ゼロカーボンに向けた市民生活の取組についての行政視察

2. 期 間

令和4年11月10日（木） 14：00～15：30

3. 訪問先

倉敷市役所（岡山県倉敷市西中新田540）

4. 対応者

- ・ 挨拶 倉敷市議会議員 片山貴光 氏
- ・ 説明者 倉敷市環境リサイクル局環境政策部 部長 岡本規利 氏
倉敷市環境政策部環境政策課課長主幹（兼）地球温暖化対策室
室長 塩津賢一 氏

5. 内 容

【令和4年度地球温暖化対策室の業務内容】

- ①クール暮らしアクションプラン（倉敷市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の改定
- ②倉敷市地球温暖化対策実行系カウ（事務事業編）の改定
- ③省エネ法、温対法、岡山県環境負荷低減条例に基づく調査・報告事務
- ④補助金常務
 - ・ 創エネ・脱炭素住宅促進補助
 - ・ 電気自動車等導入費補助
- ⑤高梁川流域カーボンニュートラル研究事業
 - 高梁川流域の6市3町とカーボンニュートラルの実現に向けた研究会
 - ・ ゼロカーボンシティのチャレンジについて
 - ・ 市民に対する地球温暖化対策の普及啓発について

上記について説明を受けた後、質問等を行った。

倉敷市は瀬戸内海に面し、気候が温暖なことから太陽光の利用は多いとのことでした。

熟利用は更新時に補助金の申請はあるものの新規はあまりなく、有効なもの新規で購入する人は太陽光と蓄電池の組み合わせのほうが多いようです。

設置事業者は市内にはなく県内にいるとの事でした。

電気自動車等導入費補助は市内にある自動車工場を見据えての補助ということでした。ゼロカーボンシティへのチャレンジは市単独ではなく高梁川流域圏域の市町と連携した共同実施事業を考えているとの事でした。

市民に対する地球温暖化対策の普及啓発については別途環境学習センターを設けて連続講座などを実施しているということでした。

6. 結 び

倉敷市は水島臨海工業地帯などがあり、CO₂の削減は大きなハードルになる一方瀬戸大橋など交通の要衝でもあり、本市と似た環境にあり、大変参考になりました。

ただ、隣接する市町村との連携でゼロカーボンシティをめざすなど柔軟な施策を行っていると感じました。

苫小牧のゼロカーボン施策を推進していく上での補助制度等について、倉敷市の事例も参考にしながら、会派としての取組を進めていきたい。

会派行政視察報告書

<民主クラブ>	代 表	松 尾 省 勝
	幹 事 長	岩 田 薫
	副幹事長	佐々木 修 司
	副幹事長	橋 本 智 子
		小 山 征 三

【あいとうふくしモールの活動について】

1. 目 的

「夢をカタチに、安心をカタチに」をめざし、地域の人々が福祉・医療をはじめ環境、農業、まちづくり等多分野が集結し、地域で安心して暮らせるための新しい形の「ふくしモール」を視察し、まちづくりの参考にすることを目的とする。

2. 期 間

令和4年11月11日（金） 14：30～16：30

3. 訪問先

【あいとうふくしモール】

- ・ 特定非営利活動法人NPO結の家（滋賀県東近江市小倉町1975-2）
 - I 結の家デイサービスセンターおぐら
 - II 結の家訪問看護ステーション
 - III 結の家ケアプランセンター
- ・ あいとう和楽（滋賀県東近江市小倉町1975-1）
 - I 田園カフェ「こむぎ」
 - II 薪工房「木りん」
- ・ 株式会社あいとうふるさと工房（滋賀県東近江市小倉町1975-3）
 - I 福祉支援型農家レストラン「ファームキッチン野菜の花」
 - II 多世代交流サロン

【ほんなら屋】

- ・ あいとうふくしモール運営委員会（滋賀県東近江市小倉町1830）

4. 対応者

あいとうふくしモール運営委員会事務局

特定非営利活動法人NPO結の家 代表 太田清蔵 氏

5. 内 容

東近江市は1市6町が合併した市である。旧愛東町では地域の衰退が止まらず、地域住民の要望を聞き理想像として「福祉モール」の構想が出来ていた。

その構想をもとに愛東地域にあったNPO法人結の家、NPO法人あいとう和楽、東近江ハンドシェーク協議会（現（株）あいとうふるさと工房）の3社が具体的な計画づくりをはじめ、市や国の支援を受け、3事業所が一つの敷地内で建物を建て、2013年から運用を始めた。

計画に携わった人はもともと菜の花プロジェクト（1977年、琵琶湖に赤潮発生したことを契機にせっけん運動が広がり、廃食油の回収⇒せっけん⇒バイオディーゼル燃料製造に発展したプロジェクト）にもかかわっており、モール内で太陽光発電施設を設置し、ふくしモール支援者と共にあいとうふくし市民共同発電組合を作っている。

支援者から会費を募り、売電益は支援者に地域商品券を配当として還元するが8割はあいとうふくしモール運営員会でモール運営費として利用している。

また、障がい者の仕事づくりとして里山の保全のため薪づくりを行い、施設内で薪ストーブを活用している。エネルギーの自給と資源循環の取組を行っている。

「あいとうふくしモール」は「食」と「ケア」、そして「エネルギー」が充足した安心のよりどころになっている。

モール裏の耕作放棄地を借り、若者の働く場と居場所づくりの支援を行うなど連携事業も広がっている。

その中心がモールから少し離れた「ほんなら屋」である。古民家を譲り受け、クラウドファンディングで修築し、ほんなら堂活動・寄り合いの場・居場所・仕事場として活用している。

ほんなら堂（あいとうふくしモール）では困っている人とサポーターのコーディネートを行い、通院や買い物・銀行や郵便局への付き添い、外食の付き添い、理美容院への付き添い、買い物の代行、お部屋の掃除、電球の交換、選択、調理、庭の草刈り、ごみ出し、お墓の掃除などなど安い利用料金で利用できる。

また、ほんなら堂の事業として、「あいとうむすび事業」があります。農業（生産・地元の食材）高齢者（知恵と技・昔ながらの具と毎朝手塩でにぎる）若者（配達などで社会参加のきっかけ）を結ぶものである。

ほんなら堂は暮らしや地域の困りごとを解決するためモールの3事業所の持つ機能では解決できないことを行う連携事業の拠点となっている。

多様な分野の人が知恵を出し合い、地域の暮らしを支えて、いろいろなことに対応できるのがモールであると言える。

6. 結 び

「モール」というイメージで施設が1か所に集約され、地域の人がそこに集まってくると思っていたが、施設だけではなく様々な地域住民のニーズをカタチにしていく事業を含めてのつながりが「モール」であった。

民間主導により様々な取組が行われているものであるが、行政ともうまく連携を図りながら愛東地域という地域に特化した共助の在り方は、苫小牧においても大いに参考になるものであり、今後の苫小牧のまちづくりや地域づくりの取組に活かしていきたい。

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	整理番号	6
------	-------	------	---

お振込金受入区分 現金・当座小切手
 預金払戻請求書

振込金受取書(兼手数料受取書)
 振込受付書(兼手数料受取書)

ご依頼日 西暦 年 月 日
 20 22 11 21

振込手数料 550

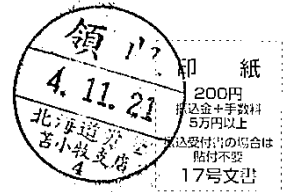
お振込先 金融機関名(漢字)左つめてご記入ください。 湖 東	支店名(漢字)9文字以上の場合は欄内につめてご記入ください。 緑 町	支店
お受取人 カタカナで姓と名の間は1マスあけてください。濁点(・)、半濁点(゜)も1マスを使用してください。 フリガナ トクテイヒエイリカ ットウホウ シブン マチツクリ ネットヒカ	預金種目 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 口座番号 0394290	金額 拾 百 千 万 拾 万 千 百 拾 円 ¥ 37,500
おなまえ 特定非営利活動法人 まちづくりネット東近江 理事 西川 実佐子 様	お知らせ ※お振込金受入区分が「現金・当座小切手」のときは、本書を「振込金受取書(兼手数料受取書)」として取扱わせていただきます。 ※お振込金受入区分が「預金払戻請求書」のときは、本書を「振込受付書(兼手数料受取書)」として取扱わせていただきます。	
ご依頼人 カタカナで姓と名の間は1マスあけてください。濁点(・)、半濁点(゜)も1マスを使用してください。 フリガナ ホッカイトウ トマコマイシキ カイミン シュクラフ	お引出口座名義	
おなまえ 北海道苫小牧市議会 民主クラブ 様	おでんわ 日中のご連絡先を左つめて市外局番からご記入ください。(ハイフンは不要)	
おところ 苫小牧市 旭町4丁目5番6号		

- ご指定の口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときには振込はできませんのでご注意ください。
- 振込先金融機関・支店へは、依頼人名(カナ文字)・受取人名(カナ文字)のほか預金種目・口座番号を通知します。
- 振込依頼書に印刷相違などの不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、大切に保管してください。

<ろうきん>をご利用いただきましてありがとうございます。
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

ろうきん

取扱店



(2104)D

事業名、用途及び内容等

あいとうふくしモール視察代金

視察研修料及びジャンボタクシー代 37,500円(5人分)

振込手数料 550円

備考

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	研修費	整理番号	7
別紙のとおり			
事業名、使途及び内容等 L G B T Q施策研修講座に係る講師謝金（研修謝礼） ※苫小牧市議会女性議員有志一同主催			
備考 領収書原本は、新緑の政務活動費支出伝票に添付。			

領 収 書

苫小牧市議会議員様

¥22,940

研修謝礼として上記のとおり受領しました。

令和4年11月22日

札幌市厚別区厚別中央4条3丁目3-14

SOGI-Mamii's 事務局

館内 孝夫



『内 訳 書』

<11月22日 LGBTQ学習会 参加者および参加費について>

新緑	参加者 7名	板谷 良久 宇田 晴美 金沢 俊 喜多 新二 竹田 秀泰 矢嶋 翼 山谷 芳則	7,301円
公明党議員団	参加者 4名	大西 厚子 大野 正和 神山 哲太郎 藤田 広美	4,171円
民主クラブ	参加者 5名	岩田 薫 小山 征三 佐々木 修司 橋本 智子 松尾 省勝	5,214円
改革フォーラム	参加者 1名	越川 慶一	1,042円
日本共産党市議団	参加者 3名	小野寺 幸恵 富岡 隆 原 啓司	3,128円
会派市民	参加者 1名	櫻井 忠	1,042円
無所属	参加者 1名	触沢 高秀	1,042円
		合 計	22,940円